

AF 電動バリフォーカルレンズ / Motorized Vari-focal lens

項 目	BKU-412MV2812	BKF-212MV2812S	DKF-212MV2812S
カメラタイプ	屋外用 IR バレット型		屋内外用 IR ドーム型
画素数	400 万画素	200 万画素	
映像方式	AHD / TVI / CVI / VBS (デフォルト:AHD モード) ※UTC 操作は、AHD と TVI モードの時のみ有効です。		
イメージセンサー	1/2.7" 500 万画素 CMOS センサー	1/2.8" 200 万画素 Starvis CMOS センサー	
有効画素数	2688×1944 (500 万画素)	1945×1097 (200 万画素)	
最低被写体照度	カラー : 0.8 lx (F1.4) B/W : 0 lx(IR ON)	カラー : 0.1 lx (F1.4) B/W : 0 lx (IR ON)	
解像度	4M 1440P : 2560×1440 5M 1944P : 2592×1944	HD1080P ; 1920×1080	
Day / Night	IR 照明付 ICR 方式デイ&ナイト (CDS 感知)		
ホワイトバランス	ATW / ワンプッシュ		
D-WDR	デジタル WDR AUTO / ON / OFF		
レンズ	メガピクセル対応 電バリフォーカルレンズ f=2.8-12mm, F1.4		
画 角 (撮影距離 50cm)	4M H:約 94～34° V:約 47～19° 5M H:約 94～34° V:約 64～25°	水平 H:約 98° ～39° / 垂直 V:約 53° ～22°	
AF モード	AUTO / SEMI / MANUAL / DN AF		
ノイズリダクション	2DNR、3DNR		
露 光	電子シャッターによる、電子アイリス		
電子シャッター	AUTO / FLK	AUTO / FLK / SLOW / MANUAL	
逆光補正 / D-WDR	ON / OFF	BLC / HSBLC / OFF、WDR ON / AUTO / OFF	
D-WDR	ON / OFF	ON / AUTO / OFF	
防水性能	防水タイプ IP66 相当		
IR 照明	照射距離 約 20m 以上		照射距離 10m 相当
動作温度・湿度範囲	- 10℃～+50℃・100%非水没		
電源電圧	DC12V±10%入力、DC ジャック		
消費電力	IR OFF : 最大 1.5W、IR ON : 最大 9W		IR ON : 最大 6W
重量	約 830g	約 820g	約 560g
概略外形寸法	約 84(W)×80(H)×280(L)mm (サンシェード含む)		φ 132 ×104mm

JVS 日本映像システム株式会社

〒231-0033
神奈川県横浜市中区長者町 2-6-3
シティーハーズ長者町ビル 7F
TEL: 045-250-3822 FAX: 045-250-3823
e-mail: info@jvs.co.jp
<http://www.jvs.co.jp>

本製品の仕様及び外観等は予告なく変更することがあります。

Motorized Vari-focal

AF

AF 電動バリフォーカルカメラ シリーズ

4in1

BKU-412MV2812/BKF-212MV2812S バレットタイプ

2M&4M

DKF-212MV2812S ドームタイプ

簡単設置！AF電動バリフォーカル搭載！！

4in1 カメラに、モーターライズド バリフォーカルレンズを搭載しました。
AHD と TVI は DVR から UTC 機能によりレンズ操作が可能です。
設置後でも、DVR から簡単にズームアップが可能です。



レンズ操作は、UTCでDVRから簡単！！

Features

- ◆ 電動バリフォーカルレンズ採用 !! AF 設定で屋外もピンボケなし !
- ◆ 200 万画素 STARVIS CMOS センサー採用、高感度撮影を実現 !!
- ◆ バレットタイプには強力 IR 照射距離 20m 以上、”0”ルクスを実現 !!
- ◆ 脱着式の OSD SW ケーブルを付属、CVI, CVBS では SW により操作 !
- ◆ ズームの操作を止めると、オートフォーカスが自動ピント調整 !
- ◆ AHD、TVI、CVI そして VBS 切替の 4in1 切替機能、JV シリーズ DVR との接続で拡張性の高い運用が可能 !
- ◆ 堅牢なアルミボディと IP66 防水機能等ハイパフォーマンスなフィジカル性能 !

JVS 日本映像システム株式会社

電動バリフォーカルレンズ搭載カメラ 設置工事の時間が大幅に短縮!!

監視カメラの設置作業に革命をもたらす電動レンズカメラ、人手不足の現代社会に大きく貢献します。

工事人数削減＝1人でも調整が可能です。カメラは向きを合わせるだけ!!

従来は、携帯電話でモニターサイドと連絡を取り、取付後のカメラのレンズ調整を順次行うことが防犯カメラ設置の常識でした、今までの調整は2名必要なのです。

この常識を覆すレンズの登場です。1人でも最終のレンズ調整作業が行えます。
工事計画も人件費コストも大幅改善!! これからの新常識の登場です。

工事時間短縮＝最終のピント調整が容易に行え所要時間を短縮!!

手慣れた配線とカメラの取付作業が終えて、最終作業がレンズ調整です。画角を決めて、次にピントを合わせて、最終立会でさらに変更となり長時間の作業になることが多い作業です。電動レンズであれば、画角もピントも DVR から直接操作が出来ます。この厄介な時間を大幅に短縮してコストダウンを実現します。

危険作業の削減＝ポールや屋上の危険場所での作業も脚立に乗らず完了!!

屋上のフェンス際にポールを立ててカメラを設置、そこで脚立に乗ってレンズ調整、高所感が倍増されリスクが高い作業になります。電動バリなら屋上以外であってもとにかく脚立の乗り降り回数が大幅に減少します。勿論脚立の移動回数や距離も併せて減少します。当然危険や疲労という作業リスクも大幅削減されます。

電動バリは、世界標準! コストも汎用に!!

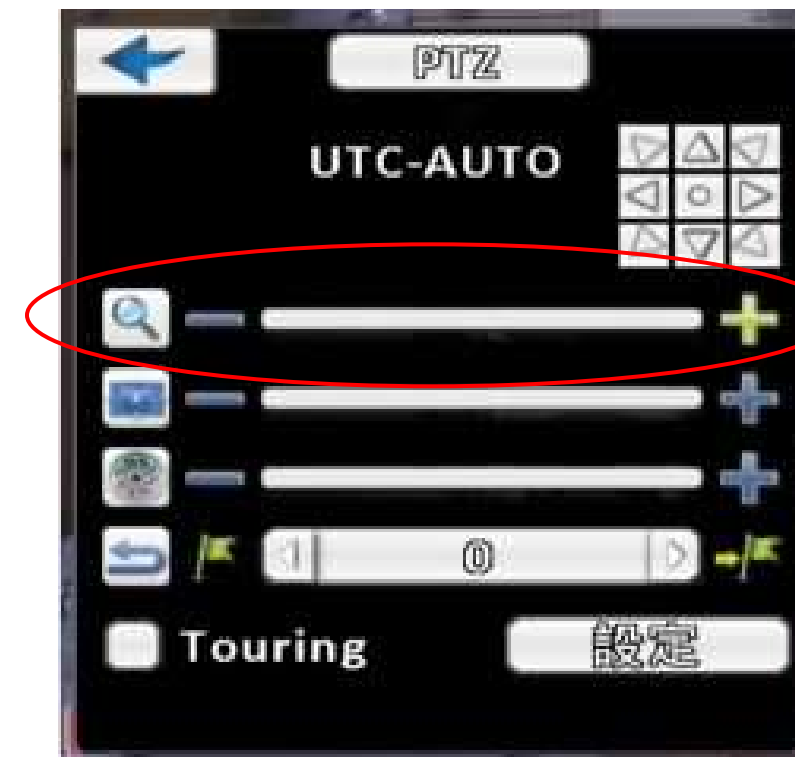
世界では、もはや電動バリフォーカルレンズの使用は常識です。生産量の増加に伴いそのコストも大幅に下がってきています。電動は高価というイメージは以前の話で、作業効率と費用は大幅に削減されます。

是非この機会に JVS の AF 電動バリフォーカルカメラシリーズをお試ください。

電動バリ操作は、こんなに簡単!!

電動バリのレンズ操作は、DVR の UTC 機能を使用して操作することが簡単で有効な操作方法です。

以下の画面は JVS DVR JV シリーズから、レンズ操作を行う画面です。



左図の赤枠がズーム調整のエリアです。マウスで+をクリックするとズームアップ、-をクリックするとズームアウトが出来ます。画面を見ながらズーム操作を行い、操作を止めるとオートフォーカスが勝手にピントを合わせます。ズームを修正すると、ピントも勝手に修正されます。

あなたの作業は+カーをクリックしてズームを決めるだけです。

あとは、カメラがピントを合わせます。

※操作はズームのみ

電動バリは、アフターにも有効!!

設置完了後に、お客様からの追加要望があっても、撮像エリアを簡単に修正できます。また、UTC 機能では、DVR からカメラの OSD メニューを操作することもできます。ちょっとした、お客様の要望にもお応えすることが出来ます。

さらに、OSD によるメンテナンスにも有効に使用できます。

ご注意：AC 電源周波数 50Hz/60Hz により信号出力を PAL / NTSC に切替えてご使用ください。(重要!)
本機の電動レンズのアイリスは、開放固定になっています。そのため、イメージャーの電子シャッターによりカメラの露光を制御しています。よって、50Hz(東日本地区)で NTSC 出力のご使用の場合、蛍光灯フリッカーが目立ちます。このような理由から 50Hz (東日本地区)では PAL (50Hz) 出力、60Hz (西日本地区)では NTSC (60Hz) 出力での使用を推奨しております。
ご注文時に使用地区をご用命いただければ、出荷時に出力設定をして出荷いたします。